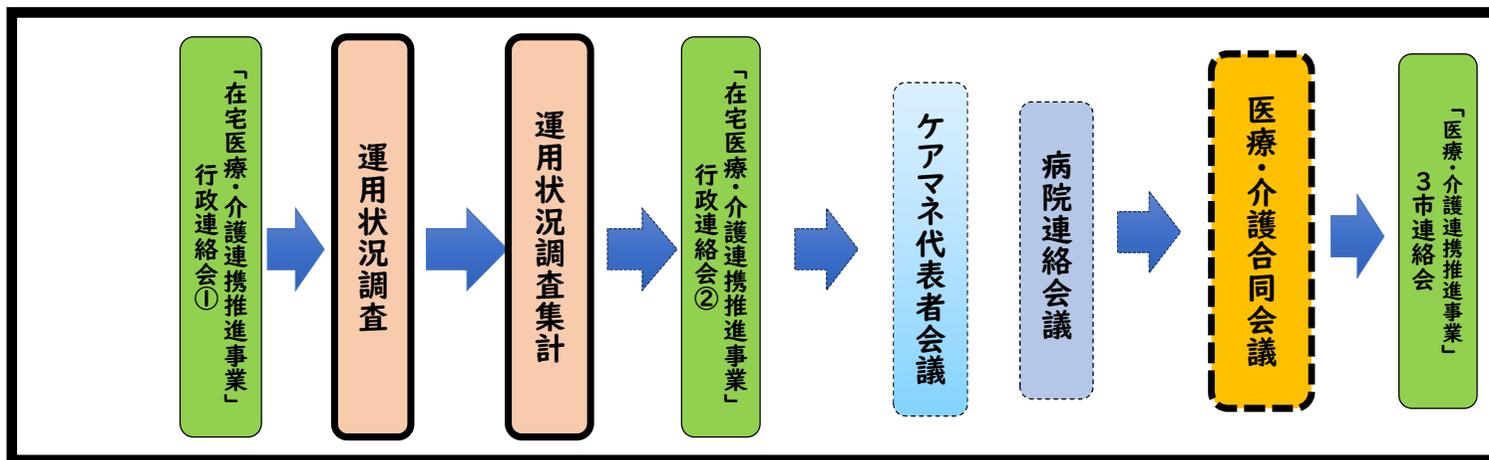


令和7年度
鹿児島圏域入退院支援ルール
取組状況

令和7年度のスケジュール



事業内容	行政連絡会 ①	運用状況調査	行政連絡会 ②	CM代表 者会議	病院連絡 会議	合同会議	連絡会
日程	5/12	6～8月	9/17	10/10	11/19	12/19	1/26
振興局	・運用状況調査の内容等の検討 ・各会議の企画等	・医療機関分の配布, 集計 ・全体集計	・会議の進め方について検討	・会議の開催	★説明 R7年度の運用状況 ★協議 代表者会議結果をもとに意見交換		・今年度振り返り ・次年度取組予定
保険者		・ケアマネ分の配布, 集計					
ケアマネ・医療機関	・6月分状況の調査に回答	・会議への出席					

運用状況調査（アンケート調査）について

1 作業内容

- (1) アンケート項目の検討
- (2) 居宅支援事業所等へのアンケート依頼
- (3) アンケートのとりまとめと集計

2 回収率

- (1) 居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 96.4%
(調査数221事業所, 回収数213事業所)
- (2) 参加病院 100%
(調査数59カ所, 回収数59カ所)

3 結果 * () 内はR6結果

- 入院時の引き継ぎ率 92.1% (94.9%)
- 退院時の引き継ぎ漏れ率 5.8% (4.6%)
- 面接による引き継ぎ状況 入院時14.4% (10.6%) 退院時57.3% (35.0%)
- 院内での情報提供・研修の予定 約半数

運用状況調査（アンケート調査）について

○必要な情報(介護支援専門員)

情報共有シート等にある項目で特に必要な情報	情報共有シート等がない項目で特に必要な情報
ADL	家族情報・キーパーソン
本人・家族の意向	薬剤情報
病状・経過	入院中の様子

○必要な情報(参加病院)

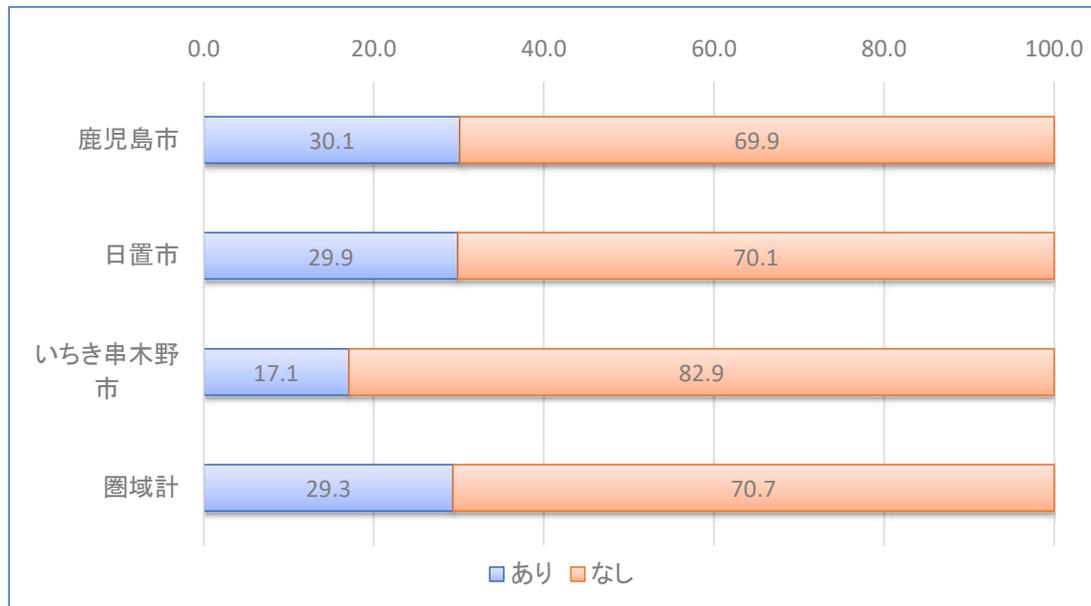
ADL
介護度・介護サービス
家族情報・キーパーソン

運用状況調査（アンケート調査）について

ACPへの取組状況

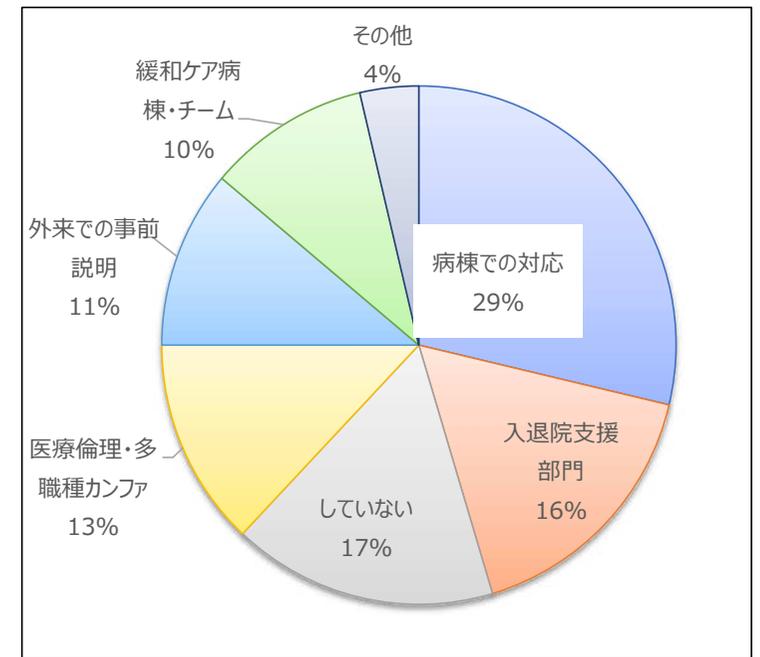
<介護支援専門員>

これまでにACPについて利用者や家族と話し合ったことがありますか？



<参加病院>

ACPを実施する場面がありますか？（複数回答）



介護支援専門員代表者会議

- 1 日 時 令和7年10月10日（金）14:00～16:00
- 2 場 所 かごしま県民交流センター
- 3 参加者 31名（鹿児島市居宅22名，鹿児島市包括1名，日置市4名，いちき串木野市4名）
- 4 内 容 (1)行政説明
 - ①入退院支援ルールの概要
 - ②運用10年半に係るアンケート調査結果(2)意見交換
 - ①必要な情報の項目について
 - ②ACPへの取組について
 - ③合同会議の協議方法について

病院連絡会議

- 1 日 時 令和7年11月19日（水）14:00～16:00
- 2 場 所 鹿児島県社会福祉センター
- 3 参加者 57名（相談員等 34名 看護職 26名）
- 4 内 容
 - (1)行政説明
 - ①入退院支援ルールの概要
 - ②運用10年半に係るアンケート調査結果
 - (2)意見交換
 - ①必要な情報の項目について
 - ②ACPへの取組について

入退院支援ルールに関する医療・介護合同会議

1 日 時 令和7年12月19日（金）14:00～16:00

2 場 所 県庁講堂

3 開催方法 集合方式

4 参加者 医療機関 43名 居宅・包括 31名
行政 7名 オブザーバー 2名

5 内容 (1)報告 令和6年度の取組

(2)意見交換

*医療・介護合同のグループワークで実施

①必要な情報の項目について

②ACPへの取組について

医療・介護合同会議GWでの意見まとめ

テーマ: 病院⇔介護の連携がうまくいった良かったこと

- ◆ 在宅では知りえない情報を病院からもらえる
- ◆ 情報をもとにケアマネが説明することで退院後の方向性がうまくいった
- ◆ 退院前カンファレンスを行うことで、在宅生活の心配を減らすことができた
- ◆ 経済的や制度的なことも、ケアマネと病院んと連携できるとうまくいったよかったと感じた

テーマ: 病院⇔介護連携で「こうだったらいいな」と思うこと

- ◆ 窓口がはっきりしない
- ◆ ケアマネがわからずコンタクトをとるのに時間がかかる
- ◆ どの病院も連携してもらえるといいなと思っている
- ◆ 連携のIT化(MCS, ラインワークス)
- ◆ 医療処置のある方は必ずカンファをしてほしい

テーマ: ACPの取組で他機関と連携できた取組でよかった事例など

- ◆ 入院の前全員にACPの用紙を配布し、記載してもらっている
- ◆ 重くとらえずに普段から関わって聴取していく
- ◆ ケアマネの情報を活用することもある
- ◆ 入院時の書類にACPシートがあり、CMと一緒に記載→きっかけになった

テーマ: 本人の思いを聴き、つなぐためにできること

- ◆ 本人の意思を確認できるときに聞いておくことが必要
- ◆ 気負わずざっくばらんに話をすることも大切
- ◆ 若い人たちへのアプローチ(学生など)
- ◆ 治療の場, 自宅での考え等違ってくるので, 情報共有する
- ◆ CMもHPも元気なうちに本人の思いを引き出すことが大切である